

常任委員会



決算特別委員会

総務委員会

開会日 9月14日(水)・9月27日(火)・9月30日(金)・10月21日(金)
 案件 議案9件・陳情1件
 ・報告8件等

●高南小学校別棟(高南保育園 仮園舎)新築工事請負契約について

問 落札した企業の労働条件等の調査は区で行っているのか。
 答 工事において予定金額3千万円以上の業者を労働条件調査の対象としている。提出された報告書をもとに調査を検討する。
 問 子供たちがいる中での工事となるが、安全性の確保についてはどのように考えているか。
 答 誘導員を常時1名配置する。また、増員についても必要に応じて業者と調整していく。

区民厚生委員会

開会日 9月27日(火)
 案件 議案6件・陳情2件
 ・報告3件等

●豊島区保健所の設置等に関する条例(一部改正)

問 長崎健康相談所の施設整備の進捗状況は。
 答 内装がほぼ終わり、10月末に竣工予定である。
 問 児童相談所との複合施設になるが、どのように連携するか。
 答 児童相談所と保健所機能の併設は23区初。児童相談所と長崎健康相談所・健康推進課、子ども家庭支援センターの3機関が会議を重ね、スムーズな連携について検討している。

都市整備委員会

開会日 9月28日(水)
 案件 議案1件・陳情1件
 ・報告2件等

●豊島区有通路の廃止について

問 今回、区有通路を廃止し、希望する隣接土地所有者に払い下げを行うことだが、区有通路は区にどの位あるのか。
 答 全体として310路線あり、このうち人が通り抜けられない状態の路線が116路線ある。
 問 このような払い下げはこれからも発生することがあるのか。
 答 人が通り抜けられない状態で通路の上に建物が既にある場合などは、建替えや土地取引に合わせて、払い下げの依頼があれば廃止等していくことになる。

子ども文教委員会

開会日 9月28日(水)・10月6日(木)
 案件 議案7件・陳情2件
 ・報告13件等

●豊島区児童相談所設置条例

問 2歳から18歳までの子供が生活することになるが、義務教育中の小中学生が保護された場合、通う学校はどうなるのか。
 答 区内の子供が保護された場合、在籍校に通えるよう努めていく。
 問 配置する職員の研修体制は。
 答 現在は児童相談所関連研修を活用し知識の習得を図るほか、各施設へ職員派遣研修を行っている。今後の人事異動等も考慮し、研修体制を充実させていく。

9月14日の本会議にて、令和3年度一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計の4会計決算を審査するため、17名の委員からなる決算特別委員会を設置しました。7日間にわたる質疑を行い、最終日の10月19日には、会派ごとに意見表明(要旨は8面)を行った後、採決を行った結果、いずれも賛成多数で認定することとしました。以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

議会費

●議会用語集について

問 開かれた議会に向け、議会で使用される言葉の解説をまとめた用語集についての考えは。
 答 議員の皆様とともに検討を進めていきたい。

政策経営費

●DXの推進について

問 将来に向けたDXの方針は。
 答 今年6月に豊島区DX推進計画を策定。デジタル化によって、皆さんがその恩恵を享受できるように取り組む。

総務費

●救済センターについて

問 マンホールトイレが敷地内に設置されていない救済センターもあるが、見解は。
 答 できる限り敷地内に設置するとともに、近隣の公園等のマンホールトイレも確認し、活用できる体制を整えていく。

区民費

●町会活動への支援について

問 3年度の主な取組内容は。
 答 インターネットを活用した情報発信をテーマに町会セミナーを開催し、11月から第11地区

いる。
 問 事業の実績は。
 答 T A B E T Eの登録店舗が20店舗から39店舗まで増加した。

都市整備費

●インクルーシブ遊具の設置について

問 インクルーシブ遊具の設置状況は。
 答 昨年度、大塚台公園など新たに4か所設置した。今後も公園・児童遊園に設置していく。
 問 設置後の利用者の反応は。
 答 子供たちから好評であり、大人からも感謝の言葉をいただいているところ。

福祉費

●認知症検診の推進について

問 認知症検診事業の目的は。
 答 認知症の知識の普及啓発、早期発見・早期対応である。
 問 受診率向上のための工夫は。
 答 4年度は検診実施期間を昨年度より延長し、対象者を個別で通知する70歳と75歳に加え、65歳から80歳までの希望する区民にまで拡大するなどしている。

衛生費

●母親学級・パパママ準備教室について

問 受講者の声は。
 答 出産後のイメージが湧くというところで、好評である。
 問 受講中の撮影が禁止されているが、撮影ができた後で見返して復習ができるのでは。
 答 動画の配信等を検討する。

環境清掃費

●食品ロス削減について

問 食品ロス削減のために取り組んでいる事業は。
 答 店頭では売り切るのが難しい食事をお得に購入できるフードレスキューなどに取り組んでいる。

教育費

●デジタル教科書について

問 デジタル教科書の良さは。
 答 書き込みや画面を大きくして自分で確認できること。また、音声読み上げ機能もある点。
 問 使用している現場の声は。
 答 紙とデジタルで子供に合わ

せた指導ができると好評。

国民健康保険事業会計

●医療費の適正化について

問 保健指導やレセプト点検等の成果と医療費適正化の展望は。
 答 糖尿病重症化予防事業やエネルギー医薬品の差額通知などの取組を継続しているほか、糖尿病重症化予防事業において、早期の介入を行っており、重症化予防を着実に進行。

後期高齢者医療事業会計

●医療費の窓口負担について

問 2割負担が適用される区民の人数は。
 答 8月の判定時点で6千186人。

介護保険事業会計

●介護給付実績について

問 要介護認定者数は増えているが、要介護サービスにおけるコロナの影響の分析は。
 答 医療系の訪問サービスは増えているが、通所関連サービスは引き続きコロナの影響により少ない状況。

決算特別委員会委員名簿

- ◎委員長 ○副委員長
- ◎星 京子(都民ファーストの会・民主)
- 藤澤 愛子(自民党豊島区議団)
- さくま一生(立憲民主)
- 川瀬さなえ(立憲としま)
- 入江あゆみ(無所属の会)
- 西山 陽介(公明党)
- 芳賀 竜朗(自民党豊島区議団)
- 池田 裕一(自民党豊島区議団)
- 元谷ゆりな(都民ファーストの会・民主)
- わがい哲代(無所属の会)
- 清水みちこ(日本共産党)
- 辻 薫(公明党)
- 木下 広(公明党)
- 磯 一昭(自民党豊島区議団)
- 細川 正博(都民ファーストの会・民主)
- 里中 郁男(都民ファーストの会・民主)
- 渡辺くみ子(日本共産党)